

消耗品

REMP チューブテクノロジー

REMPチューブテクノロジー(Tube Technology™)は、効率的にサンプルを管理するための斬新でユニークな技術です。この技術により、サンプル温度管理下で、必要なときに必要なサンプルだけをランダム・迅速にラックから選択して取り出せるため、事実上、サンプルの凍結/融解の繰り返しによる劣化はありません。

TPMにより、目的のチューブにランダムにアクセスし、押し出すことにより、下方に設置したデスティネーションチューブラックのどの位置へでも迅速に移すことができます。これによりサンプルのクロスコンタミネーションや吸湿によるサンプルの希釈を排除し、サンプルの並べ替えスピードも大きくアップします。

REMPチューブテクノロジーの消耗品は、1つ1つのチューブがシールまたはキャップがされた安全な状態でチューブラックに収められています。また、各種ANSI/SBSマイクロプレート規格に準拠しています。REMPのユニークなチューブの移送技術（特許技術）により、チューブの取り扱いの信頼性は大きく改善されます。なぜならば、チューブの移送はREMP全自動サンプルストアー中であればストアー内のサンプル管理温度下で、実験室で行う場合は室内環境温度下でREMPチューブパンチングモジュール™ (Tube Punching Module™ TPM) を用いて行うことができるからです。



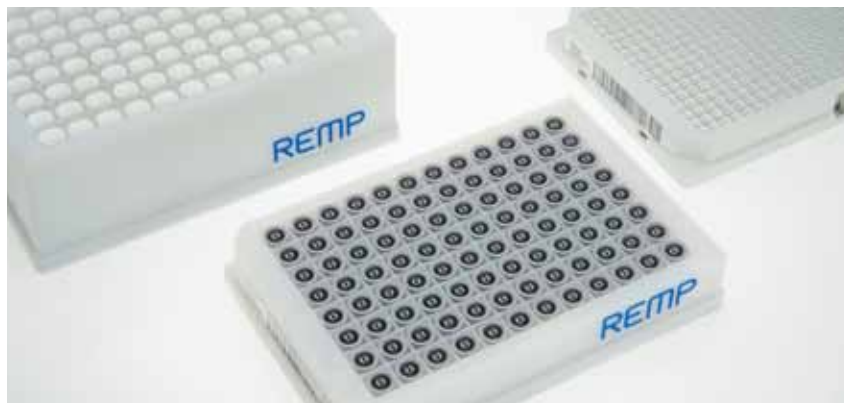
特長：

- サンプルへのランダムアクセス：サンプルのプロファイリング、二次ヒット確認やターゲットを絞ったサブライブラリー、またプライマリースクリーニング、ゲノム、法医学などの分野でのサンプルの再編成に便利です。
- サンプルの凍結/解凍サイクルを必要最低限にします。
- クロスコンタミネーションや吸湿によるサンプルの希釈を排除します。また従来のようなセプタムのピアッシング、使い捨てチップの交換やチップ洗浄の時間・コストを削減することができます。
- ピアッシンググリッドを利用して、サンプル処理がしやすいように大きな開口をつくることが可能です。
- 384/96チューブは個別にヒートシールすることが可能なため、最高レベルのサンプル保護能力があります。
- 重複のないようにチューブを検証およびトラッキングする2D DataMatirx™コードがオプションで用意されています。
- DMSO耐性、不活性の医療用ポリプロピレン製チューブ。室温～-80℃の温度範囲で使用できます。

消耗品

REMP 384チューブテクノロジー

従来の保管容器では、サンプルを取り出すときに凍結/融解サイクルが繰り返され、しばしばサンプルが劣化することがありました。REMP384チューブテクノロジーは、このサンプルの劣化を低減するために開発されました。チューブを使うことにより、サンプルを必要な量だけ取り出すことができ、使用前に1度だけ融解を行うだけで済みます。そのため、従来のように大量のサンプルを保存する必要もありません。



特長：

- 保存容量は最大40 μ lまで対応し、デッドボリュームは最小限の2 μ l
- チューブは1つずつシールされるため、サンプルを最良の状態での保存が可能
- シングルユース、チューブごとの管理を低コストで実現



REMP 96チューブテクノロジー

REMP96チューブテクノロジーは、保存した大量のサンプルが凍結/融解サイクルを繰り返すことによって劣化しないように開発されました。これらのチューブは、1回で使い捨ててしまうシングルユースの場合、個別にアルミヒートシール処理されます。また、何度も繰り返して使用するマルチユースの場合は、自動またはマニュアルでキャップを使うことができます。REMP96チューブテクノロジーは、REMPの全自動ストレージシステムに対応しています。また、キャップの着脱デバイス、シールピアッシングデバイス、2Dバーコードリーダーなど、関連するさまざまな処理を個別に行うためのデバイスも豊富に用意されています。これら全てのデバイスは、チューブテクノロジーの効率と信頼性を高めます。

特長：

- 様々な容量に対応し、デッドボリューム*は最小限：
 - STBR96-300 - 300 μ l (シール) 200 μ l (キャップ)
 - STBR96-900 - 900 μ l (シール) 800 μ l (キャップ)
- ストレージチューブ内のサンプルを安全に保管する様々な工夫：
 - REMP サーモシール材によるチューブごとのシール
 - REMP キャップマット 96 を使用して個々にキャップ
 - REMP キャップマット 96 (グレー) \Rightarrow -80 $^{\circ}$ Cまで使用可能
- シングルユースまたはマルチユース、チューブごとの管理を低コストで実現

* 溶媒および温度条件により異なります。

NEXUS Biosystems
14100 Danielson Street, Bldg 100
Poway, CA 92064 USA
Tel: +1 858-527-7000
<http://www.nexusbio.com>

Brooks Automation, Inc.
15 Elizabeth Drive
Chelmsford, MA 01824 USA
Tel: +1 978-262-2400
<http://www.brooks.com>

ネクサス・バイオシステムズ日本株式会社
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-21-5
C-5ビル 9F-B
Tel: 03-5207-3071

